

# 市議会だより



No.20

2007  
平成19年2月1日

冬の風物詩サヨリ干し(鞆町)

～いじめを許さないまちづくりを！～

主な内容

12月定例会号

# CONTENTS

- 新春のごあいさつ…………… 2
- 質問および答弁の要旨……… 2～6
- 特別委員会の解散…………… 7
- 一般・特別会計決算審査…………… 7
- 委員会の活動…………… 7
- 特別委員会の視察報告…………… 8



# 平成18年 12月定例市議会

平成18年第5回市議会定例会は、12月1日から20日までの会期20日間で開かれました。副市長の定数を定める条例の制定案や総額約28億5500万円の一般会計補正予算案など49議案を原案どおり可決しました。また、人権擁護委員の候補者を推薦することについて同意しました。この定例会では、各会派の議員8人が議案や市政全般について質問を行いました。その概要は、次のとおりです。

## 新春のごあいさつ



議長  
蔵本 久

皆さまには、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。現在、本市は人口約47万人を擁する備後の中核都市として発展を続けておりますが、それにあわせて都市機能の整備が求められています。特に、福山駅前については昨

年7月に、駅南有料自転車駐車場と駅西送迎専用駐車場が完成したところですが、さらなる利便性の向上を図るため、今年度中には駅前広場の整備事業に着手する予定です。福山市議会としては、活力と魅力あふれるまちづくりに向け、その役割を果たしてまいりますと存じます。この市議会だよりを通じて議会の活動内容をお知らせしますので、ご愛読をお願いいたします。皆さまのご多幸を祈念いたしまして、ごあいさついたします。

## 質問および答弁(要旨)

### いじめ問題への取り組み (水曜日)

**問** いじめ問題に対する個々の教員の指導力は、いろいろ議論されているが、いじめに対処する本市の指導方針と、家庭、地域に対する取り組み状況は。

**答** 指導方針として、①いじめは人間として絶対に許されないことであり、君たちを絶対に守ってみせるとの決意を繰り返し児童生徒に伝える。②今後も、学期ごとに個人面接を実施して、児童生徒の不安や悩みを把握し、早期に解決を図る。③課題のある学校に対しては、指導主事を派遣し、指導・援助することに力を置いて取り組んでいる。

また、児童生徒、保護者に対し、教育相談機関の一覧を配布し、保護者、地域に向けてアピールした。

### ◆関連質問

- ・加害児童生徒への対応(明政会)
- ・いじめ問題への対策として直通ホットラインの設置を

(市民連合)

- ・いじめ撲滅に向けて、方針と具体的施策 (公明党)
- ・いじめ問題 (新政クラブ)
- ・いじめなど教育の諸課題 (日本共産党)

いじめ防止について(誠友会)

### 第四次福山市総合計画の策定に向けて(市民連合)

**問** 福山市基本構想が議決されたが、基本計画、実施計画の立案、公表など、今後のスケジュールは。また、計画策定に向け、市民参加と周知、方針や目標、施策を達成するための人づくりの基本はどう考えているのか。

**答** 現在、基本構想の実現を図るために必要な施策を体系的に示す基本計画を策定中で、2月中旬ごろまでに原案を作成し、議会へ報告したい。

3年間の実施計画は、基本計画を踏まえ、市民への説明を行い、意見も聞きながら、新年度の早い時期に策定できるよう取り組む。

市民への周知は、総合計画書の概要を広報臨時号として各戸へ配布、ホームページへも掲載し、説明会の開催も検討する。



◇関連質問  
 ・市中心部のマンション対策を考えた総合計画策定(公明党)  
 ・第四次総合計画策定(誠友会)

**ユニバーサルデザインのまちづくり (公明党)**

**問** 障害者や高齢者をはじめ、どのような人でも快適に外出できる、誰にも優しいユニバーサルデザインのまちづくりの要件の一つであるトイレの普及と、タウンモビリティの推進について、今後の取り組み方針は。

**答** 公共施設のトイレは、これまでも洋式化に取り組んでおり、現在約半数のトイレで洋式化が進



電動スクーター貸し出しの様子(ばら祭会場)

んでいる。今後も、ユニバーサルデザインの視点に立ったトイレ整備に努めていく。

また、タウンモビリティについては、市民グループが中心になって取り組まれ、現在2カ所を拠点とし活動されている。今後行政として何ができるか研究していく。

◇関連質問  
 ・福祉型の道路整備など総合的な生活環境の整備(市民連合)

**パブリックコメントへの関心度 (明政会)**

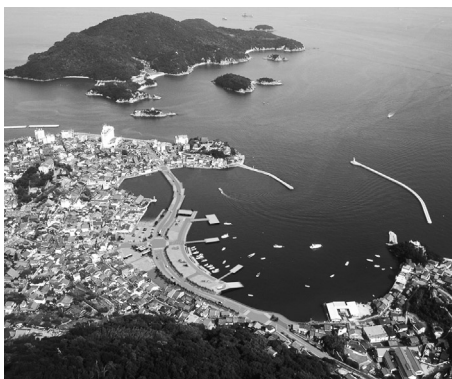
**問** 第四次総合計画の基本構想の策定に当たり、パブリックコメントを実施したが、その応募状況を他市と比べると、市民の関心度はあまりに低い。

**答** これまでも、市政全般や各行政分野の政策の策定に当たり、個別の事案ごとに市民アンケートやパブリックコメントを実施し、市民の意見を市政に反映できるよう取り組んできた。

市民の市政への関心度をより一層高め、市民参加によるまちづくりを進めるため、統一的な制度の導入を検討している。

**鞆港埋め立て架橋計画と町並み保存 (水曜会)**

**問** 市長は、鞆の町並み保存と架橋事業を一体的に整備することとし、計画実現に向けてさらに積極的な姿勢を示されたが、建物調査の実施、基金の創設、県との連携などの具体は。



鞆地区道路港湾整備事業の整備後のイメージ写真

**答** 鞆地区道路港湾整備事業については、県と市が共同で事業を実施することとし、現在、できるだけ早期の埋め立て免許の出席に向けた準備を進めている。

鞆の町並み保存は、平成9年、10年の調査以来年月が経過し、建

物の老朽化など状況に変化が生じており、3月までに現状の確認調査を行う。

町並み保存事業のための基金創設は、建物の状況から、3月議会に基金条例案の提出を考えている。

◇関連質問  
 ・新年度に向けた取り組みの基本とスケジュール(市民連合)  
 ・鞆港埋め立て架橋計画(日本共産党)

**新年度予算編成はどのよう (水曜会)**

**問** 本市の財政見通しは、一般財源は減少し、歳入面の財政環境は厳しい状況であると予測され、一方、歳出面でも財政需要は今後増大すると予測されるが、どのような予算編成になるのか。

**答** 三位一体改革による税源移譲や定率減税の廃止などから、市税は増加するが、それに伴う所得譲与税などの廃止や、地方交付税の減少が見込まれ、一般財源総額は本年度を下回る見込みである。

一方、歳出は、児童福祉関係などの扶助費や、大量退職による退職手当の増加など義務的経費の大

※タウンモビリティ：長距離の歩行が困難な人に電動スクーターや車イスなどを貸し出して、移動を支援する仕組み。



幅な増加が見込まれ、厳しい財政状況である。  
 予算編成は、行財政改革の推進など歳出全般の徹底した見直しを図り、より一層の事業の選択と重点化に取り組む。

◇関連質問

- ・ 新年度予算編成に対する市長の基本姿勢は (市民連合)
- ・ 新年度予算編成に当たつての基本方針 (公明党)
- ・ 19年度予算編成方針について (誠友会)

行政の厳正な事務執行 (日本共産党)

**問** 11月24日、町内会汚土収集をめぐり、日本共産党の元市議会議員が、地方自治法に違反した随意契約で委託し不当な利益を与えたとして、元市長と業者らに、約1億7000万円の返還を求めた裁判で、約1億円の返還を命じた2審判決が確定した。

不法、不当な圧力に市行政が主体性を失い、公平性がゆがめられたが、どう受け止めるか。

また、裁判所の決定に基づき金額返還を求め、市民の福祉向上に

使うこと。

**答** これまでも対策協議会を設置し、暴力的行為、不当要求の追放に努めてきた。改めて厳正な事務執行に努め、公開性、透明性をより高める。また、裁判所の決定には適切に手続きを進める。

不法投棄の未然防止対策 (明政会)

**問** 不法投棄対策としてのカメラの設置やパトロール車による巡回は、一定の成果があったが、加茂町の一部の地域では現在も不法投棄が多く見られる。監視カメラを増設し、抑止効果を高める必要があると考えるが。

**答** 不法投棄対策は、看板の設置や地域、郵便局、農協などと連



不法投棄の未然防止対策に設置された監視カメラ(左の写真)

携を図り、取り組みを進めている。

本年度から、6月の環境月間中の1週間を、全国ごみ不法投棄監視ウィークとする取り組みが始められ、本市としても監視活動を呼びかけ、意識の醸成を図っている。

加茂町の一部の地域については、不法投棄監視の重点地域として、職員の定期的なパトロールを実施している。

※エコアクション21の導入 (公明党)

**問** ISO14001の認証取得の見通しと、スケジュールは。

また、認証取得までの経費も少なく、管理体制も簡易であるエコアクション21の導入について、市内の事業者に対する普及啓発などの取り組みはどう考えるか。

**答** ISO14001は、本庁舎の全職員を対象に運用研修などを実施し、現在、環境マネジメントシステムの適合性を検証している。19年2月の最終審査を経て、3月の認証取得を目指している。エコアクション21は、中小事業者などが取り組みやすい制度であり、事業所単位の認証取得に向けて検討している。

普及啓発については、エコアクション21地域事務局ひろしまなどと連携し取り組んでいる。

神辺町の斎場建設計画と施設の規模 (新政クラブ)

**問** 合併建設計画では、新斎場を優先的に整備する位置付けがされ、合併協議会では合併後5年を目途に建設したいとの答弁もある。神辺町の斎場廃止から約1年が経過するが、今後の計画や施設規模はどのように考えているか。

**答** 現在、旧神辺斎場の解体工事を進めている。新斎場の建設場所は、旧神辺町で都市計画決定と用地買収が完了しており、この場所を基本に考えている。

建設規模などは、市中央斎場での受け入れ状況をさらに見極める中で検討する。

◇関連質問  
 ・ 神辺町の合併建設計画についての方針 (公明党)

青少年育成プラン (誠友会)

**問** 青少年の性教育問題は大きな課題であるが、過去5年間の本市の10代の青少年の人工妊娠中絶

※エコアクション21：中小事業者などの環境への取り組みを促進し、その取り組みを効果的・効率的に実施するため、環境省が普及を進めている、中小事業者でも取り組みやすい環境経営システムの認証・登録制度。



は何件あるか。

中絶により多くの命が失われ、多くの青少年が心身ともに傷ついている現実に心を痛めている。

現在作成中の青少年育成プランに、性教育について十分に盛り込む必要があると考えるが。

**答** 過去5年間の10代の人工妊娠中絶は、13年度154件で、その後106件、125件、106件、17年度が95件という状況であり、成長過程の青少年に精神的、身体的に大きなダメージを与える。青少年育成プランで、思春期の性などの悩みや不安に対する適切な指導や、正しい情報が受けられるよう検討する。

**障害者負担の軽減を  
(日本共産党)**

**問** 10月からの障害者自立支援法の本格実施は、障害者の生活に深刻な影響を与えている。市の実態調査でも、入所施設では1.4倍、通所施設では21.7倍もの負担増となっており、利用者負担の軽減は急務である。

応益負担の撤回を国に強く求めるとともに、食費負担など生活費は、市独自の施策を講じ利用者全

員を無料とし、市独自の負担軽減策を抜本的に拡充すること。

**答** 負担が大きくなり過ぎないように、独自の負担軽減策を講じ、制度上の軽減措置が適切に運用されるよう、指導や相談支援に努めている。利用者負担は、国の動向を見極める中で、新たな負担軽減策などを検討する。

**◆関連質問**

- ・障害者施策の充実 (水曜会)
- ・障害者の所得保障と費用負担軽減措置を (市民連合)
- ・障害者の費用負担の現状を考慮した施策 (誠友会)



小規模作業所での作業の様子

**中心市街地活性化策(水曜会)**

**問** 平成11年に策定された中心

市街地活性化基本計画に基づく事業の効果は。

また、改正中心市街地活性化法の施行により新たな基本計画を策定するに当たり、施策の選択と集中を図り、にぎわいのあるコンパクトシティを実現するため、どのような方向に導いていく考えか。

**答** 実施した事業により、市街地の整備、改善が図られ、商業の活性化においても、回遊性の向上やにぎわいの回復など、一定の成果があったと考える。

また、本市のコンパクトシティの考え方は、現在見直しを進めている都市マスタープランで、第四次総合計画との整合性や、中心市街地活性化の観点も踏まえ検討する。

**◆関連質問**

- ・駅周辺地区および内港地区の今後のあり方 (公明党)

**生活バス交通の維持・確保を  
(市民連合)**

**問** 中国バス(株)は、市内バス路線の採算割れが続いたため、(株)整理回収機構の企業再生スキームを活用し、両備資本が新会社を発足



市民生活を支える生活バス交通

させ、中国バス(株)を買収することだが、路線は維持できるのか。

**答** 本年6月から進められていた中国バス(株)の私的再生手続きは、12月21日に予定されている新会社への事業譲渡により、大きな区切りを迎える。

事業譲渡後の生活バス交通の維持確保については、新会社においてもこれまでと変わらないバス運行がなされる旨を聞いている。12月22日に、本市として将来にわたるバス路線が確保されるよう強く要請する。

**食育の推進に向けて(公明党)**

**問** 食育に対する関心は高まっておりますが、県では食育基本条例を制定し、10月19日を「ひろしま食育

※コンパクトシティ：多様な都市機能がコンパクトに集積した、子どもや高齢者を含めた多くの人にとって暮らしやすい、歩いて暮らせる、にぎわいあふれるまちづくりを目指す都市像の一つ。



の日」と定めた。本市の(仮称)食育推進会議の具体と推進基本計画作成までのスケジュールは。

**答** (仮称)食育推進会議の具体は、ふくやま健康生き活きネットワーク会議の構成員を基本に検討しており、関係団体などと協議し決定していく。

推進基本計画策定のスケジュールは、本年度中に(仮称)食育推進会議を立ち上げ、19年度に市民健康意識調査を実施し、計画を策定する予定である。

### 神辺町の道路整備 (新政クラブ)

**問** 神辺町の交通基盤はまだまだ脆弱で、合併建設計画に含まれる国道福山上御領線の早期整備と、国道313号のバイパス建設と、国道313号のバイパス建設が望まれるが、今後の計画は。

**答** 県道福山上御領線は、下竹田交差点から誠和団地入り口までを事業区間とし、本年度より用地取得事務に入っており、進捗率は約30%で、完成は平成20年代前半と聞いている。

国道313号のバイパス建設は、岡山県境側から一部供用開始しており、残りの区間の用地取得の進



早期開通が望まれる国道313号バイパス

捗率は約35%である。両路線の早期完成に向けた事業の推進については、県や国に要望していく。

#### ◇関連質問

- ・合併建設計画に基づく公共下水道整備 (公明党)
- ・神辺のまちづくりについて (日本共産党)

### 市立四年制大学の必要性 (水曜会)

**問** 市長は、今議会の提案説明で、市立女子短期大学を発展改組し、四年制大学を設置する方針を示された。大学設置について、いろいろ検討されたと思うが、市立大学を設置する必要性は。

**答** 市立女子短期大学が培ってきた知的財産や人的ネットワークなどは、本市の子育て支援環境の充実などに大きな役割を果たしており、本市の特色を生かしたまちづくりを推進するためには、幼児教育の研究拠点を形成することが必要である。

また、地域の優秀な人材を発掘し育成するためには、新しい教育研究分野を設け、知的拠点を充実することが必要で、本市の将来にとって大きな意義があると考え判断した。

#### ◇関連質問

- ・地域の活性化などにも貢献する四年制移行 (市民連合)
- ・四年制化の意義 (公明党)

### 安心・安全のまちづくり (誠友会)

**問** 市長は提案説明で、わが国の平和を脅かす事態が継続している現状を憂慮されたが、見守りボランティアのおかげで、子どもたちが安全に登下校できるのもそうであるように、たくさんの方がそれぞれの立場で、わが国の平和を守り、また、国民、市民が安心し

て安全に暮らせるよう尽力いただいていることを忘れてはいけないと思うが、考えは。

**答** 平和非核都市宣言を行った自治体の長として、恒久平和の実現のために全力を投入してきた。安心・安全のまちづくりについては、平成17年広島市で起きた女子児童殺害事件を踏まえ、ソフト・ハード両面に対応してきた。子どもの見守りなど、改めて市民の皆さまのご協力に感謝する。

#### ◇関連質問

- ・安心・安全の見守り活動について (水曜会)
- ・子どもたちの安全対策について (市民連合)



ボランティアによる登下校の見守り

### 福山市基本構想審査特別委員会の解散

9月定例会で提出された福山市基本構想について、基本構想審査特別委員会を設置し、まちづくりの基本理念、将来都市像、まちづくりの基本方針、まちづくりの基本目標と施策の大綱などについて、10月から11月の4日間審査を行い、各会派が要望意見を述べ、賛成多数で可決しました。

その後、12月定例会の初日に審査結果を報告、可決し、本委員会は解散しました。

今後、基本構想は、基本計画、実施計画とともに、新しいまちづくりの指針として、本市にかかわる市民や団体が共有し、ともに目指すべきビジョンとなる第四次総合計画に位置付けられます。

### 一般会計・特別会計決算審査

11月13日から17日の5日間にわたり、一般会計・特別会計決算特別委員会が開かれ、17年度一般会計と13の特別会計並びに合併した神辺町の一般会計ほかの決算認定議案について、予算が効果的に執行されているかどうかなど、書類審査および質疑を行い審査しました。

12月定例会の初日に審査結果を報告し、次年度以降の行財政運営に反映させるよう要望意見を付して、賛成多数ですべての決算議案を認定しました。

### 3月定例会の開催予定

3/1(木)	本会議 (市長総体説明など)
7(水)	本会議 (代表質疑)
8(木)	本会議 (代表質疑)
9(金)	本会議 (代表質疑)
12(月)	本会議 (代表質疑、一般質問)
13(火)	常任委員会 (総務、民生福祉、文教経済、建設水道)
14(水)	予算特別委員会
15(木)	予算特別委員会
16(金)	予算特別委員会
19(月)	予算特別委員会
20(火)	予算特別委員会
26(月)	議会運営委員会 本会議 (委員長報告など)

○本会議・委員会とも午前10時から開会予定です。

(ただし、3月26日の本会議は午後1時から)

○詳しくは、議会事務局 ☎084-928-1136 までお問い合わせください。

### ●●● 議会を傍聴してみませんか ●●●

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。車いすでの傍聴もできます。

傍聴の受付は、本会議が議会棟の5階、委員会は議会棟2階の議会事務局になります。

ぜひ傍聴にお出でください！

### 委員会の活動(10月～12月)

9月定例会閉会後から12月定例会中までの委員会の主な活動状況は、次のとおりです。

各委員会の詳しい内容は、議会ホームページの会議録検索からご覧いただけますが、委員会記録の作成には、多少の日数を必要としますので、ご了承ください。

#### ◇常任委員会

総務委員会	11/22	(仮称)ふくやま青少年育成プラン(案)など20件
	12/8	福山市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正(報告)
	12/13	福山市立女子短期大学四大化の検討状況など11件
民生福祉委員会	10/2	福山市障害福祉計画の策定など3件
	11/22	介護予防事業など13件
	12/13	福山市立保育所条例の一部改正など3件
文教経済委員会	11/22	いじめの問題への取り組みなど17件
	12/13	福山市スポーツ振興基本計画策定など4件
建設水道委員会	11/22	建設工事および業務の執行状況など28件
	12/8	福山市採石業の適正な実施の確保に関する条例の制定(報告)など2件
	12/13	中国バス(株)の私的再生など22件

#### ◇特別委員会

行財政改革特別委員会	11/28	福山市行財政改革集中改革プランの取り組み状況、県からの事務・権限の移譲
都市整備特別委員会	10/20	福山駅前整備事業、幹線道路網の整備など7件
競馬事業特別委員会	10/30	2006年度競馬事業特別会計第2四半期決算など5件



◆行財政改革特別委員会(11月20・21日) 視察先／市川市・横浜市



横浜市での視察の様子

市川市の改革推進体制は、行政主体の体制に市民との協働による体制も加え、市民参加型とし、行財政改革審議会を設置して、市長から諮問のあった事項について調査・審議し答申を行うとともに、必要があれば建議することにより行政改革を推進されていました。

横浜市では、改革を真に実効性のあるものにするため、全国の自治体でも初めてのアントレプレナーシップ(旺盛な起業家精神のこと)事業制度や局区横断課題解決案作成チームの活用など、職員一人ひとりの改革意欲を引き出す手法を通じて行政改革に挑戦されていました。

特別委員会の視察報告

◆都市整備特別委員会(11月20・21日) 視察先／足立区・練馬区

それぞれの市街地再開発事業について調査しました。足立区の竹ノ塚駅西口南地区は、駅利用者の急増により駅前広場や道路の整備が強く望まれていた中で、再開発準備組合設立から16年を経て完了した事業でした。

練馬区の大泉学園駅前地区は、再開発計画協議会発足から17年後に完了し、駅前広場などの都市基盤整備とともに、公共駐車場、総合福祉事務所、大泉学園ホールなどの施設が整備された公共性の高い事業でした。

両事業とも、地域拠点にふさわしいまちづくりの顔となっていることを実感しました。



大泉学園駅前広場を視察

◆競馬事業特別委員会

(11月20・21日)

視察先／埼玉県浦和競馬組合  
地方競馬全国協会

浦和競馬場は、場内への企業広告掲示や観光、商業等と連携したレースの開催など民間活力の活用を図りながら、本市と競馬人口に大きな差はあるものの、収支は約2億8000万円の黒字で推移している状況でした。



開催の様子を視察(浦和競馬場)

地方競馬全国協会では、地方競馬の現状と課題について調査し、さらなる主催者間の連携や民間活力の導入による運営効率化の必要性を再認識しました。地域に親しまれる福山競馬を目標に、本市施策に反映させていきたいと思えます。

編集後記

全国的に大きな問題となっている学校でのいじめ問題。12月議会でも各会派から質問が集中しました。

本質的な解決には教育現場だけでなく、私たちの社会のあり方そのものを模索する必要があるとあります。学校、地域、家庭の関係をどのように再構築していくか。協働の時代にあつて、古くて新しい重要な課題です。

また、編集委員会では、昨年に長野市議会の取り組みを視察しました。

日々の議会活動や議会での議論をよりわかりやすく掲載し、市民の皆さまが市政への参画意識をさらに高めていただけるよう、委員一同努力してまいります。  
(岡崎)

